

(前ページから続く)

各代表(現在2名)が出席していますが制度上、何の権限もありませんので立場が中途半端です。区会、部会の意見を積極的に反映するために代表者(2~3名)を新たに理事として参画するように改善すべきです。

定款では理事の定数は12名で、全員が今本部に従事しています。会員数の増加、本部業務内容の拡充、区会、部会の意見反映といった諸事情を勘案すると理事定数を12名から18名を限度に改定することが望まれます。

### グループわ 基本理念(案)

「再び学んで他のために」の神戸市シルバ-カレッジ建学精神に基づき、われわれは市民のための事業を誠実に遂行して一般市民の公益増進に寄与することを固く決意し、ここに事業運営の基本理念を定める。

1. 市民各層が真に求めるボランティア活動の実践に心掛け、それを誠実に遂行することを第一義とする。
2. 広く市内全域において地域住民との交流を推進し、地域に密着したボランティア活動の実践と、

その定着化を促進する。

3. 事業の公益性を自覚し、常に人材(会員)の確保と増強に努めるとともに資質面のレベルアップを図り、事業の安定的且つ継続的な推進を期す。
4. 会員の英知と実行力を結集し、常に組織の活性化を図り、事業運営の効率化と健全化を推進する。
5. 会員相互の融和を促進し、“やりがい”が実感できる組織風土づくりを推進する。

付表 1

### グループわ 本部業務内容

項目	内容(概略)	項目	内容(概略)			
企画部門		財務部門				
運営体制整備	組織整備、見直し、活性化 規約・規定・規則等の制定・整備 ・会議体の規定(理事会、運営委員会、その他) ・役員選出規定・職務分掌規定 ・本部運用規定(企画、総務、財務、広報、事業) ・委託・収益事業の規定(目的、役割) ・部会・区会の規定 危機管理(法、個人情報、文書、健康) 情報管理(基本方針) 総会(日程、議案書、案内、設営、届出)	収支計画	予算管理(決算報告、官庁届出)			
	事業全般計画とフォロー	ビジョン・中長期事業計画・年度計画の立案 ・長期ビジョン・中長期事業計画 ・年度計画、事業収益(予算案) ・会費 ・新規事業 ・助成金・補助金事業の情報収集と活用 年度計画のフォロー・結果報告・ノウハウの構築 ・新規事業 ・助成金・補助金事業	日常管理	現金出納業務 金融機関からの出金 委託・収益事業の報酬支払 請求書作成 貸金台帳作成 帳簿作成		
		情報管理		広報部門 会員に対する情報提供 ・広報誌の発行 ・パンフレットの作成 一般に対する情報提供 ・ホームページの製作 ・パンフレットの作成(案内書・パネル・映写等) 報道関係の広報活動 ・(行政の広報・新聞、テレビ等掲載、報道) 活動記録(写真、ビデオ)の収集と保管		
				事業推進	事業部門 事業推進状況フォロー(日程管理他) ・区会・部会 ・委託・収益事業 ・イベント・ボランティア活動	
					事業計画	委託・収益事業 イベント・ボランティア活動 (区会・部会含む)立案と企画書作成
						事業運営
組織運営	総務部門 組織運営とフォロー(日程管理) ・本部 ・会議体(理事会、運営委員会) ・着信メ-ル管理(閲覧、印刷、廃棄)					
	人事管理	各種ボランティア依頼の受付、各G手配 事業推進状況のトレ-ス、対策の立案 実施 区会、部会情報連携				
		資産管理	対外交渉(窓口・KSC・在校生)			
			日常管理	事務日程の作成 事務所(3S、給湯、ごみなど) 文具、備品ほか消耗品の管理・補充 電子機器、カメラなどの管理 KSC事務局との業務連絡 備品類の貸出管理 ボランティア活動報告トレ-ス管理指導		
				対外交渉(窓口・KSC・在校生)		

(次ページに続く)